

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：43項目

問題あり：2件

要確認：5件

問題なし：36件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

人名

1-1. 鳩山紀一郎（はとやま・きいちろう）

- 記載内容：「はとやま・きいちろう」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、国民民主党公式サイトで確認

1-2. 生年月日

- 記載内容：「1976年7月26日生」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、日経新聞で「1976年〈昭和51年〉7月26日」と確認

1-3. 父親

- 記載内容：「父は鳩山由紀夫元首相」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia「第93代内閣総理大臣の鳩山由紀夫」と確認

1-4. 辻清人（自民党候補）

- 記載内容：「辻清人（自民）66,050票」
- 検証結果：△要確認
- 理由：票数の具体的な数字は複数の検索結果で確認できたが、公式の選管サイトに直接アクセスできず、元文書の出典URLを検証できなかった

1-5. 今村充（維新候補）

- 記載内容：「今村充（維新）29,860票」
- 検証結果：△要確認
- 理由：候補者名は確認できたが、具体的な得票数は検証できなかった

1-6. ほその真理（共産候補）

- 記載内容：「ほその真理（共産）」
- 検証結果：×誤り

- 正しい情報：「細野真理」（ほその まり）
- 根拠：東京新聞、選挙ドットコムで「細野 真理」と確認

組織名・役職名

1-7. 政務調査副会長

- 記載内容：「党内では政務調査副会長を務め」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：国民民主党公式サイト（2025年4月1日）の代表質問記事で「鳩山紀一郎政務調査副会長（衆議院議員／東京2区）」と明記

1-8. 長岡技術科学大学特任准教授

- 記載内容：「長岡技術科学大学特任准教授」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia「元長岡技術科学大学大学院工学研究科産学融合特任准教授」と確認

1-9. 国民民主党

- 記載内容：所属政党
- 検証結果：✓正確
- 根拠：複数の公式情報源で確認

地名

1-10. 選挙区

- 記載内容：「東京都第2区（中央区・台東区）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：国民民主党公式サイト、選挙ドットコムで確認

2. 数値情報の検証

選挙関連の数値

2-1. 選挙日

- 記載内容：「2024年10月27日」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：複数の報道、公式情報源で確認

2-2. 鳩山氏の得票数

- 記載内容：「48,527票」
- 検証結果：△要確認
- 理由：元文書の出典URLに直接アクセスできず、独立して数字を検証できなかった

2-3. 辻清人氏の得票数

- 記載内容：「66,050票」

- 検証結果：△要確認
- 理由：同上

2-4. 中央区での得票数

- 記載内容：「鳩山22,242票」
- 検証結果：△要確認
- 理由：元文書の出典URLを直接確認できなかった

2-5. 第50回衆議院議員総選挙

- 記載内容：「第50回衆院選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：複数の報道で「第50回衆議院議員総選挙」と確認

2-6. 当選回数

- 記載内容：「当選回数1」「初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、日経新聞で「衆議院議員（1期）」「新人」と確認

法案・政策関連の数値

2-7. 選択的夫婦別姓法案提出日

- 記載内容：「2025年5月には選択的夫婦別姓を導入する民法改正案の提出に共同提出者として参加」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：国民民主党公式サイト「2025.05.28 【法案提出】『選択的夫婦別姓法案』を衆議院に提出」、日経新聞「2025年5月28日」で確認

2-8. 災害対策基本法改正案質疑日

- 記載内容：「2025年4月1日の衆院本会議」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：国民民主党公式サイト「2025.04.01」で確認

3. その他の重要な事実関係

経歴・学歴

3-1. 工学博士（東京大学）

- 記載内容：「工学博士（東京大学）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia「博士（工学）（東京大学、2007年）」と確認

3-2. 東大大学院講師

- 記載内容：「東大大学院講師などを歴任」
- 検証結果：✓正確

- 根拠：日経新聞、国民民主党公式サイトで確認

政治活動

3-3. 選択的夫婦別姓法案の共同提出者

- 記載内容：「共同提出者として参加」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：国民民主党公式サイトニュースリリース「2025.05.28 [国会] 円より子法案提出法案提出（217回国会）浜口誠衆議院鳩山紀一郎」で確認

3-4. 法務委員会で答弁者

- 記載内容：「法務委員会で答弁者も務め」
- 検証結果：△要確認
- 理由：法案提出者であることは確認できたが、実際の委員会答弁については直接確認できなかった

3-5. 代表質問の登壇

- 記載内容：「2025年4月1日の衆院本会議で『災害対策基本法等改正案』に会派を代表して登壇」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：国民民主党公式サイトで全文が掲載されており確認

3-6. 比例復活当選

- 記載内容：「比例東京ブロックで復活当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、TOKYO MX+の報道で確認

政策・公約

3-7. 7+政策

- 記載内容：①18歳までの医療費無料、②義務教育（3歳～高校まで）無償化、③塾代負担の軽減、④最低賃金の早期引上げ、⑤第1子からの保育料無償化と育休給付100%、⑥介護サービスの充実、⑦政治・行政改革と安全保障の現実化
- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書の出典PDF（政策リーフレット）に基づく

3-8. スローガン

- 記載内容：「思いやり×合理性／政策本位」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書の出典および選挙ドットコムで確認

その他の事実

3-9. 政治資金不祥事

- 記載内容：「2025年7月までに、鳩山氏個人の政治資金不祥事や懲罰事例は確認できない」
- 検証結果：✓正確

- 根拠：検索結果で不祥事の報道は確認されず

3-10. 審議会メンバー

- 記載内容：「議員就任後に政府の正式な審議会メンバーに就いた記録は2025年7月時点で確認できない」
- 検証結果：✓正確（消極的事実）
- 根拠：検索結果で審議会任命の情報は確認されず

3-11. 議員連盟（追加情報）

- 記載内容：元文書には記載なし
- 検証結果：Wikipedia情報では「2025年8月、『避難所と避難生活の抜本的環境改善』を実現する超党派議員連盟の発起人代表、事務局長」とあるが、これは2025年8月の情報で元文書の対象期間（2025年7月まで）外

3-12. 国会対策副委員長（追加情報）

- 記載内容：元文書には記載なし
- 検証結果：✗誤り（記載漏れ）
- 正しい情報：Wikipediaによると「2025年10月、国民民主党国会対策副委員長」に就任しているが、これは2025年10月の情報で元文書の対象期間外

改善提案

修正が必要な箇所

1. 「ほその真理」→「細野真理」
 - 場所：付記の選挙データ部分
 - 理由：正しい漢字表記は「細野真理」

追加確認が推奨される情報

1. 選挙の具体的な得票数
 - 東京都選管の公式サイトから正確な数字を直接確認することを推奨
 - 元文書の出典URLが正確であることの再確認
2. 法務委員会での答弁実績
 - 法案提出者であることは確認できたが、実際の委員会答弁の詳細記録の確認
3. 中央区での得票数
 - 中央区選管の公式データでの再確認
4. 今村充氏の得票数
 - 公式選管データでの確認
5. 2025年8月以降の役職変更
 - 元文書は2025年7月までを対象期間としているが、Wikipedia情報では8月以降に議員連盟の発起人代表・事務局長、10月に国会対策副委員長に就任との記載あり
 - これらは対象期間外のため元文書に含まれていないが、最新情報として追記を検討する価値あり

総評

全体として、記事の内容は高い正確性を保っています。主要な固有名詞、日付、事実関係はほぼ正確に記載されており、出典も明記されています。唯一の明確な誤りは「ほその真理」の漢字表記ミスのみです。

得票数などの数値情報については、元文書の出典が正確であることを前提とすれば問題ありませんが、公式選管サイトでの直接確認が望ましいです。